

第 214 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2021 年 8 月 17 日（火）午後 3 時 00 分～4 時 25 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、小路直彦、土屋貴裕、野口貴文（委員長）（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																					
<p>1. 前回議事概要の確認</p> <p>2. 「積算資料」9 月号土木系資材の価格変動の妥当性について</p>	<p>・ 前回議事概要案が承認された。</p> <p>・ 審査対象資材のうち、9 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; width: 30%;"><品目></th> <th style="text-align: center; width: 20%;">[地区]</th> <th style="text-align: center; width: 50%;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td>異形棒鋼</td> <td>札幌、北陸（新潟除く）、近畿、中国、四国、那覇</td> <td>新規物件の引き合いは依然低調。メーカーは価格交渉を継続しているが、主原料の鉄スクラップ相場の失速で値上げのペースは鈍化。値上げの浸透が遅れていた地区では、価格交渉が進展し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td>全国</td> <td>中小物件の引き合いが徐々に増加傾向にあり、在庫の調整も進んでいる。製造コストの大幅増加によるメーカーの強硬な値上げに対し、流通側は採算重視の姿勢で仕入価格上昇分を販売価格に転嫁を進め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>千葉</td> <td>原材料、輸送コスト等増加を理由に組合が昨年 1 月より打ち出した値上げの積み残し分について、堅調な需要と非組合員の影響が弱まる中、強気の姿勢で交渉を進めた結果、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>新潟</td> <td>組合は非組合員との競合で下落した価格を立て直すべく、値上げ交渉を継続。組合の価格重視の姿勢から非組合員との競合が減少して下値が切り上がり、昨年 9 月に続いて、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>コンクリート用砂（荒目）</td> <td>札幌</td> <td>運搬コスト増加を理由に販売店が今年 4 月頃より値上げを打ち出す。生コン出荷の好調で砂の需給にひっ迫感が強まり、安定供給を優先する需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			異形棒鋼	札幌、北陸（新潟除く）、近畿、中国、四国、那覇	新規物件の引き合いは依然低調。メーカーは価格交渉を継続しているが、主原料の鉄スクラップ相場の失速で値上げのペースは鈍化。値上げの浸透が遅れていた地区では、価格交渉が進展し、市況上伸。	H形鋼	全国	中小物件の引き合いが徐々に増加傾向にあり、在庫の調整も進んでいる。製造コストの大幅増加によるメーカーの強硬な値上げに対し、流通側は採算重視の姿勢で仕入価格上昇分を販売価格に転嫁を進め、市況上伸。	生コンクリート	千葉	原材料、輸送コスト等増加を理由に組合が昨年 1 月より打ち出した値上げの積み残し分について、堅調な需要と非組合員の影響が弱まる中、強気の姿勢で交渉を進めた結果、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	生コンクリート	新潟	組合は非組合員との競合で下落した価格を立て直すべく、値上げ交渉を継続。組合の価格重視の姿勢から非組合員との競合が減少して下値が切り上がり、昨年 9 月に続いて、市況上伸。	コンクリート用砂（荒目）	札幌	運搬コスト増加を理由に販売店が今年 4 月頃より値上げを打ち出す。生コン出荷の好調で砂の需給にひっ迫感が強まり、安定供給を優先する需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																				
【上伸した資材】																						
異形棒鋼	札幌、北陸（新潟除く）、近畿、中国、四国、那覇	新規物件の引き合いは依然低調。メーカーは価格交渉を継続しているが、主原料の鉄スクラップ相場の失速で値上げのペースは鈍化。値上げの浸透が遅れていた地区では、価格交渉が進展し、市況上伸。																				
H形鋼	全国	中小物件の引き合いが徐々に増加傾向にあり、在庫の調整も進んでいる。製造コストの大幅増加によるメーカーの強硬な値上げに対し、流通側は採算重視の姿勢で仕入価格上昇分を販売価格に転嫁を進め、市況上伸。																				
生コンクリート	千葉	原材料、輸送コスト等増加を理由に組合が昨年 1 月より打ち出した値上げの積み残し分について、堅調な需要と非組合員の影響が弱まる中、強気の姿勢で交渉を進めた結果、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																				
生コンクリート	新潟	組合は非組合員との競合で下落した価格を立て直すべく、値上げ交渉を継続。組合の価格重視の姿勢から非組合員との競合が減少して下値が切り上がり、昨年 9 月に続いて、市況上伸。																				
コンクリート用砂（荒目）	札幌	運搬コスト増加を理由に販売店が今年 4 月頃より値上げを打ち出す。生コン出荷の好調で砂の需給にひっ迫感が強まり、安定供給を優先する需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。																				

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	コンクリート用砂 大分 (荒目) (細目)	昨年 6 月より県外産海砂業者が値上げを打ち出す。県内産海砂業者、山砂業者との競合もあり交渉は難航したが、昨年度末の災害復旧工事の本格化を機に県内産業者も値上げに追随。値上げの一部が浸透し、市況上伸。
	コンクリート用砕石 札幌	製造コスト、運搬コスト増加を理由に砕石協同組合が今年 4 月頃より値上げを打ち出す。再開発事業等で砕石の需給にひっ迫感が強まり、安定供給を優先する需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砕石 大分	製造コスト、運搬コスト増加を理由に砕石協同組合が一昨年 4 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、災害復旧工事の本格化を機に売り腰を強めた結果、需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
	ストレートアスファルト 那覇	沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーが 6 月以降の原油価格上昇を受け、値上げを実施。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	ヒューム管外圧管 B 形 1 種 新潟、富山、金沢	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 1 月より値上げを打ち出す。域内に製造メーカーが少なく、1 社がシェアの大半を占める中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	コンクリート積みブロック 新潟	二次製品協同組合による共同販売を行っているが、採算悪化から製造メーカーが減少し、今年 3 月に 1 社となった。災害復旧工事の特需が終わりに近づく中、売り腰を強めた結果、市況上伸。
	【下落した資材】 鉄スクラップ 全国	国内発生量が低調な中、需給は電炉メーカーの定期炉修もありやや緩和。輸出向け価格は日本産に割高感が生じてやや下落し、国内電炉メーカーは炉前購入価格を引き下げ、市況下落。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果															
<p>○鋼材価格の上昇が続いているが、鉄スクラップについて海外も含めた状況と見通しを教えてください。</p> <p>○いろいろな資材で価格の上昇がみられるが、今後需要が減少した場合に備えて、値上げだけでなく生産性を改善する動きは進んでいるのか。</p> <p>3. 「積算資料」9月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>○木材価格がウッドショックの影響でここ半年くらい間に5割程度も上昇しているが、住宅価格へはどのくらい影響があるのか。</p> <p>○木材の住宅への影響について、价格的にはそれほど大きくないとのことだが、供給面で影響は出していないのか。</p> <p>4. その他</p> <p>(1) 次回開催予定</p>	<p>・直近の海外動向では、鉄スクラップの8月上旬のアメリカからトルコへの輸出価格は先月からトン当たり20ドルほど下落している。指標規格である国内で言う「H2」の市況は足元では需給にやや緩みが生じ若干下がり気味だが、「HS」や「新断」の上級品は世界的に需要が増え価格も高値で推移している。</p> <p>・例えば地場性の強い生コンクリート業界では、組合内で工場を統廃合して固定費を下げたり、工場設備を更新して生産性を上げる取組みがみられる。グローバルな鋼材メーカーでは、水素製鉄や再生エネルギーを用いた自家発電を利用するなどカーボンゼロとコストアップを抑えるための技術開発などで生産性の向上と効率化の取組みが行われている。</p> <p>・審査対象資材のうち、9月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="638 772 1460 1467"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 772 861 806"><品目></th> <th data-bbox="861 772 1085 806">[地区]</th> <th data-bbox="1085 772 1460 806">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 806 1460 840">【上申した資材】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 840 861 1064">型枠用合板</td> <td data-bbox="861 840 1085 1064">全国</td> <td data-bbox="1085 840 1460 1064">産地マレーシアでは活動制限令が継続され、生産量は回復していない。産地メーカーは生産効率悪化によるコスト上昇から強気の販売姿勢を崩さず、流通各社は価格を引き上げ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1064 861 1288">正角材 杉 (KD)</td> <td data-bbox="861 1064 1085 1288">全国</td> <td data-bbox="1085 1064 1460 1288">国産材は需要の7割程度を占める輸入材の代替として注文が殺到。先行きが見通せない中、生産設備を増設する製材工場は少なく、市場では生産余力分を取り合う様相となり、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1288 861 1467">平角材 米松 (KD)</td> <td data-bbox="861 1288 1085 1467">全国</td> <td data-bbox="1085 1288 1460 1467">米国内の旺盛な住宅需要を受けて品不足が深刻化し、現地価格は高騰が続いている。米松取扱い最大手の国内メーカーは繰り返し値上げを実施し、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・調査先から聞いている範囲では、戸建て住宅の総工費に占める木材価格の割合はそれほど大きくなく、サッシやキッチン、ユニットバスなど建具や設備の占める割合の方が大きいですが、木材価格で数十万円以上のコスト上昇要因にはなっているようである。</p> <p>・大手ハウスメーカーやビルダーの中には、設計を国産杉に変える動きがあり、集成材メーカーとも契約して供給体制を変えているところもある。国産杉も米材を追うように価格が上昇しているが、大手業者はかなり流通の川上で押さえており、自社のプレカット工場もあるので、价格的にも抑えられている可能性もある。</p> <p>・2021年9月17日(金)10時～12時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>	<品目>	[地区]	(理由)	【上申した資材】			型枠用合板	全国	産地マレーシアでは活動制限令が継続され、生産量は回復していない。産地メーカーは生産効率悪化によるコスト上昇から強気の販売姿勢を崩さず、流通各社は価格を引き上げ、市況上伸。	正角材 杉 (KD)	全国	国産材は需要の7割程度を占める輸入材の代替として注文が殺到。先行きが見通せない中、生産設備を増設する製材工場は少なく、市場では生産余力分を取り合う様相となり、市況上伸。	平角材 米松 (KD)	全国	米国内の旺盛な住宅需要を受けて品不足が深刻化し、現地価格は高騰が続いている。米松取扱い最大手の国内メーカーは繰り返し値上げを実施し、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)														
【上申した資材】																
型枠用合板	全国	産地マレーシアでは活動制限令が継続され、生産量は回復していない。産地メーカーは生産効率悪化によるコスト上昇から強気の販売姿勢を崩さず、流通各社は価格を引き上げ、市況上伸。														
正角材 杉 (KD)	全国	国産材は需要の7割程度を占める輸入材の代替として注文が殺到。先行きが見通せない中、生産設備を増設する製材工場は少なく、市場では生産余力分を取り合う様相となり、市況上伸。														
平角材 米松 (KD)	全国	米国内の旺盛な住宅需要を受けて品不足が深刻化し、現地価格は高騰が続いている。米松取扱い最大手の国内メーカーは繰り返し値上げを実施し、市況上伸。														

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

- 第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。
- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
 - 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

- 第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 2 委員長は、委員会を代表する。
 - 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。